

52

大声でつぶやく

けったいな町医者

作家・医学博士 長尾和宏



るところもある。

たしかに、雨がほとんど降っていない。真夏の濁水は時々あるけれど、この時期は珍しい。

る季節。Bが流行るII料不足+疫病蔓延の夕終わりが近い合図だとブルセットであるのだ思っているけれども、マスクミの煽り方を見るたびにまた勘ぐってしまう。

①mRNAタイプの変地異や戦争などの突然の国際事件。それに備えるべく水やカップラーメンくらいは買っておこう、なんて思いながらできていない。でも、なんとなく胸騒

水不足で胸騒ぎ

い。僕は、水不足の条項の予行演習？

ニューズを聞きたび、僕の思い過ごしで、に、食料不足という言葉あって欲しい。でも、葉を夢想してしまう。おそろしく近い将来、日

一方、2月は毎年、本人がまた踊らされるインフルB型が流行することになる発端は、食



長尾和宏
オフィシャル
サイト

各地で水不足が起きている。箱根では旅館が困っている。一方、インフルエンザが流行中。濁水で断水してい